専門家による団体サポート事業　実施要領

この要領は、環境ふくい推進協議会（以下「協議会」という。）が行う専門家による団体サポート事業（以下、「本事業」）について、その適正かつ円滑な業務の運用を図るために必要な事項を定める。

（趣旨）

第１条　本事業は、法人もしくは団体（任意団体を含む。以下、「団体等」）が抱える種々の課題（団体運営、情報化等）に対して専門家を派遣し、適切な診断および助言を行うことにより課題の解決を図り、もって団体等の多様で活力ある成長・発展を図ることを目的とする。

（専門家派遣の分野および内容）

第2条　派遣する専門家は別表の分野および内容とする。

（対象者の募集）

第3条　派遣を希望する団体等の募集は、募集期間を定めたうえで毎年度１回以上実施するものとし、実施時期は環境ふくい推進協議会会長（以下「会長」という。）が決定する。

2　専門家の派遣を希望する団体等は、「専門家派遣申請書（様式１）」を、会長に提出するものとする。

（応募資格）

第4条 本事業の派遣対象者として応募できるのは、次の全てに該当する団体等とする。

（1）環境ふくい推進協議会の会員であること。

（2）自然環境、地球温暖化防止、循環型社社会の推進、生活環境の保全、環境教育など環境の向上を主もしくは副次的に実現することを目指す団体等であること。

（3）本事業により専門家派遣を受け、実施する活動を行うための組織体制が整っていること。

（4）国または地方公共団体でないこと。

（5）過去１年に同じ内容により、本事業による専門家派遣を受けていないこと。

（審査）

第5条 会長は、申請があったときは、応募資格を満たしているか、申請内容が本事業の目的に合致しているかどうか等を審査する。

　　2　審査基準は以下のとおりとする。

（１）活動の質や幅の向上を目指す意欲があること。

（２）支援の効果が期待できること。

　　3　審査にあたっては、必要に応じて環境ふくい推進協議会企画委員会に諮り､意見を聴取するものとする。

4　審査結果は、申請者に対し、書面によりその結果を通知するものとする。

（専門家派遣に係る謝金）

第6条　この事業において、協議会は派遣した専門家の助言に係る謝金（交通費込み）のみを負担し、その他の経費については団体が負担することとする。

2　専門家への謝金は、1回当り2万円とし、年度内の派遣の上限は、5回とする。

（専門家派遣内容の変更）

第7条　専門家派遣を受けた団体が専門家派遣の内容を変更する場合、あらかじめ、「専門家派遣内容変更承認申請書（様式2）」を会長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、当初計画の目的を逸脱しない範囲において、内容の細部を変更する場合は承認を要しないものとする。

（実施報告書の提出）

第8条　専門家派遣を受けた団体は、「専門家派遣実施報告書（様式3）」を作成し、活動が完了した日から２週間が経過するまでに、会長に提出しなければならない。

（専門家派遣の中止）

第9条　専門家派遣を受けた団体が、やむを得ない理由で専門家の派遣を途中で中止する場合、「専門家派遣中止届（様式4）」を提出するものとする。会長は、中止届受理後、専門家派遣事業取消通知書を送付し、すでに派遣を実施した分の「専門家派遣実施報告書」の提出をもって、精算する。会長は、中止届を提出した団体等に対しては、原則として、次年度、再度専門家派遣を申請しても、採択しないものとする。

（成果の普及）

第10条　会長は、本事業による支援を得て団体の運営力向上や事業内容の向上を図った事例を、インターネット等を活用して幅広く情報提供することにより、団体等の活動に資するように努めるものとする。

（専門家の守秘義務）

第11条　専門家は、派遣を引き受けることにより知り得た団体等の秘密を厳守すること。

（謝金の額の確定および支払い）

第12条　会長は、「専門家派遣実施報告書」の受理後、内容を確認し、専門家に謝金を支払う。

 (附則)

この要領は、令和元年5月17日から施行する。

 (附則)

この要領は、令和3年4月1日から施行する。

様式１

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　環境ふくい推進協議会会長　様

団体名

代表者名

専門家派遣申請書

専門家による団体サポート事業における専門家派遣を以下のとおり申請します。

**１．申請者について**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体の種類 | □特定非営利活動法人　　□公益法人　　□任意団体（法人格なし）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）　 |
| 主たる事務所の所在地 | 〒 |
| 本件の担当者氏名電話番号／ＦＡＸ | 電話　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ |
| メールアドレス |  |
| 団体設立年月日 | 平成／令和　　　　年　　月　　日 |
| 法人設立登記年月日 | 平成／令和　　　　年　　月　　日 |
| 主たる活動範囲 | （例：○○地区、○○市、県内全域） |
| 会員数 | 　　　　　　　名 |

**２．支援を必要とする内容について**

|  |  |
| --- | --- |
| 活動目的・現在行っている活動内容 |  |
| 相談したい課題について（具体的に記載してください） | （例：・・・・・のため、法人格を取得したい。） |
| 課題の処理状況について | （例：法人格を取得するための手続きが分からない。） |
| 派遣を希望する専門家の分野 | ※別表１に記載のない分野については具体的に記載 |
| 派遣を希望する回数・時期 | １回目　　月頃　【相談内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】２回目　　月頃【相談内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】３回目　　月頃　【相談内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】４回目　　月頃　【相談内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】５回目　　月頃　【相談内容：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】※原則、上限５回 |
| 専門家の指導に期待する効果（成果） |  |

様式2

令和　　年　　月　　日

環境ふくい推進協議会会長　様

団体名

代表者名

専門家氏名

専門家派遣内容変更承認申請書

令和　　年　　月　　日付環ふ協第　　号で、決定通知のありました派遣内容について、専門家と合意の上、その一部を変更したいので下記のとおり申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 変更前 | 変更後 |
| 相談したい課題 |  |  |
| 派遣を希望する回数・時期 |  |  |
| 専門家の指導に期待する効果（成果） |  |  |

様式3

令和　　年　　月　　日

環境ふくい推進協議会会長　様

団体名

代表者名

専門家氏名

専門家派遣実施報告書

みだしのことについて、以下の通り報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 派遣のテーマ |  |
| 実施年月日 | 助言した場所 | 助言に要した時間 |
| ①令和　　年　　月　　日 |  | ：　　～　　： |
| ②令和　　年　　月　　日 |  | ：　　～　　： |
| ③令和　　年　　月　　日 |  | ：　　～　　： |
| ④令和　　年　　月　　日 |  | ：　　～　　： |
| ⑤令和　　年　　月　　日 |  | ：　　～　　： |
| 各回の課題および支援（助言）内容 | ①【相談内容】【助言・提案内容】 |
| ②【相談内容】【助言・提案内容】 |
| ③【相談内容】【助言・提案内容】 |
| ④【相談内容】【助言・提案内容】 |
| ⑤【相談内容】【助言・提案内容】 |
| 当初の成果目標 |  |
| 今回の支援により達成できた成果・効果（今後見込まれる成果・効果）、今後の予定や計画 |  |
| 専門家派遣事業のご感想および協議会に対するご要望等 | （満足度：○印をつけてください）　（１）大変満足　（２）やや満足　（３）やや不満　（４）大変不満（ご感想・ご要望等） |

様式4

令和　　年　　月　　日

環境ふくい推進協議会会長　様

団体名

代表者氏名

専門家派遣中止届

　令和　　年　　月　　日付環ふ協第　　号で、決定通知のありました当該派遣について、下記の理由により、専門家と合意の上、中止しますので届け出ます。

記

【派遣の概要】

|  |  |
| --- | --- |
| 派遣のテーマ・内容 |  |
| 団体担当者名 |  | 電話番号 |  |
| 派遣した専門家名 |  | 電話番号 |  |
| 中止の段階 | １　着手せずに中止　　　　　２　計画途中での中止 |
| 中止の理由 |  |

【専門家の同意】

　　当該派遣事業の中止に同意します。

専門家氏名

【注意事項】

* 上記の【派遣の概要】の中止の段階で「２．計画途中での中止」に該当する場合は、実施したところまでの報告書を添付してください。
* 派遣を中止した場合、次年度、専門家派遣を希望しても、原則採択しませんので、予めご了承ください。